

# 「コミュニティ」が産業になる時代

2014年6月6日

クローバー・アセットマネジメント株式会社  
代表取締役社長 多根幹雄

さまざまな大きな流れの中で、最近私が興味を持っているのが、団塊世代の影響です。彼らが成長する中で、日本に大きな影響を与えてきたのはご存じの通りですが、そんな彼らも65歳を超えてきました。この65歳というのは結構大事で、退職後、契約社員として仕事を続けていた人も、これを機に仕事を辞める人も多いと思います。つまり、サラリーから年金をベースとした生活に移るのです。

この変化の中で注目しているのが『住』に対する意識の変化です。サラリーマン時代は、会社への通勤時間や自分の給与から住む場所を選ぶことが多かったでしょうから、基本的には家は「寝に帰る場所」、文字通り「ベッドタウン」だったわけですが、これが24時間そこにいることになってはじめて「住む場所」として認識されます。まして年金は世界中どこにいてももらえるわけですから、海外を含めて、自由に住む場所を選ぶこともできます。つまり、自分の大事な残りの人生にとって、『住』環境やコミュニティががぜん重要なファクターになってくるのです。

これは日本だけでなく、世界中の戦後のベビーブーマーも同様です。さらにこれにプラスして、中国をはじめ、発展途上国で激増している豊かな人々にとっても、本国の大気汚染や治安の悪化にから、より住みやすいところに移住するニーズが増えてきています。

ちなみに日本で盛んに叫ばれている「観光立国」ですが、世界で一番観光客が多い国をご存知ですか？それは、フランスです。もちろん、パリを中心にいろんな観光資源を持っている国ですが、彼らの最大の強みは「リピーター」が多いこと。どうしてでしょうか？美味しい食事、美しい街並み、おしゃれなお店等々つまり、「住みたい！」と思わず魅力が満載なのです。

幸い日本にはフランスに負けない美しい自然、美味しい食事、素晴らしいおもてなし、それに圧倒的な治安の良さと清潔感があります。コミュニティや住環境の重要性に目覚めた団塊世代を中心に、個々の街々がその土地ならではの自然、歴史、文化に根差した特徴のある街づくりや、年を取っても安心して住める、若いも若きも、外国人もさまざまな人々が一緒に楽しく生活できる街づくりが進展していけば、世界でも屈指の「住みたい街」が日本の各地に沢山出現することになるでしょう。

モノを輸出するだけでなく、「ホンモノ」がわかる人間やお金を世界中から魅了して惹きつけることが出来れば、日本の将来も結構明るいと思いますがいかがでしょうか。

## ファンド概況

基準価額	10,623円	純資産総額	2,983百万円
設定日	2013年4月15日		
信託期間	無期限		
決算日	毎年2月25日		

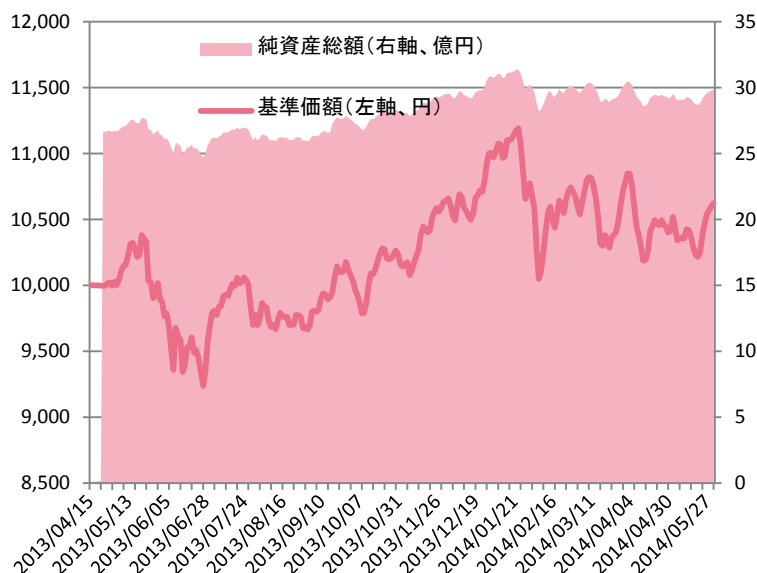
## 期間別騰落率(%)

1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
2.14	-0.46	-0.09	7.36	—	6.23

## 分配金(円)

1期 ('14/2/25)	2期	3期	累計
0	—	—	0

## 基準価額と純資産総額の推移



## 運用コメント

5月の米国株式市場は、好調な企業業績を背景に最高値を更新する展開でした。ウクライナ問題も、報道のウエイトの大きさに反して、世界経済に与える影響は限定的で、株価への影響は最小限にとどまっているようです。

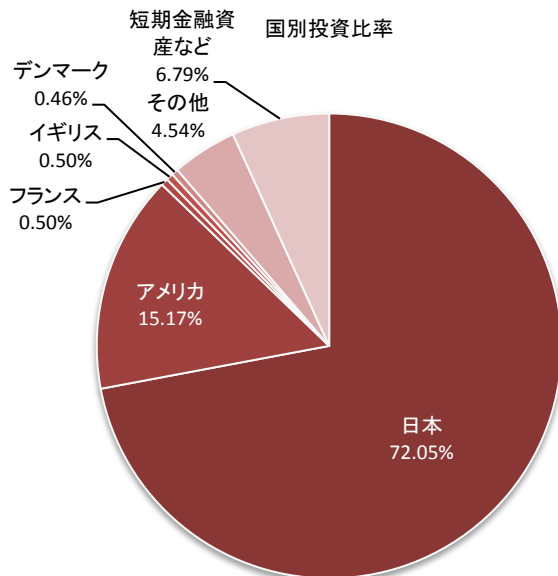
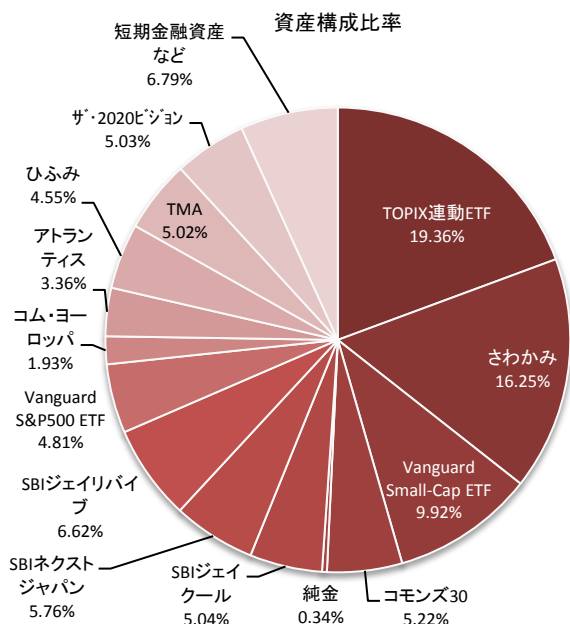
一方、日本の株式市場は、企業の好決算、海外企業の大型買収、設備投資拡大などプラス要素の記事が新聞誌上をにぎわす中、中盤までは、円高の影響でさえない展開が続いていました。終盤は、ドルが102円近くに返ってきたあたりから、やっとしっかりした展開になってきました。昨年の暴落のイメージがのこっていた5月でしたが、世界的な株高の中で日本株の出遅れ感が強まり、ようやくプラスに転じてきたようです。

5月初めに、新オフィスに引っ越してきてから、毎日のように銀座通りを見ておりますが、昼間のにぎわいは、日本人はもちろん、外国人観光客も3月頃に比べさらに増えており、アジア人だけでなく、欧米人もかなり目立ってきているように感じます。夜のレストランは、私の個人的な感覚ですが、単価の高いところほど予約が取りにくくなっているようです。少なくとも東京の中心部においては、日本経済の復調を肌で感じるすることができます。

こうした中、コドモファンドも、やっとプラスに転じてきました。コモンズ30、ひふみ、TMA長期投資、TOPIX ETFが大きく貢献してくれ、+2.14%という結果になりました。

このさき株式の選別がさらに重要になるとの判断から、5月は新たにコモンズ投信のザ・2020ビジョンファンドを組み入れました。高値更新しているS&P500ETFは、一部利益確定いたしました。今後も、全体の株価上昇も享受しながら、個別株式の選別を得意とするファンドに軸足を移してゆく予定です。

## ポートフォリオの状況



※アトランティス・ジャパン・オポチュニティーズ・ファンドについては2014年4月末の情報を使用しております。

## コドモファンド純資産総額に対する上位組入れ銘柄・比率 (ETFは除く)

(組入れ銘柄数: 513銘柄)

順位	銘柄名	業種	組入れ比率	組入れファンド名
1	トヨタ自動車	世界最大級の自動車メーカー	0.843%	さわかみ
2	ブリヂストン	世界最大手のタイヤメーカー	0.756%	さわかみ
3	国際石油開発帝石	石油・天然ガス等の調査、探鉱、開発、生産、販売など	0.512%	さわかみ
4	花王	家庭用・業務用の洗剤・トイレタリー用品の製造・販売	0.460%	さわかみ
5	日本特殊陶業	モータリゼーション、情報・通信分野。近年では、セラミックスを核とした技術の応用、医療分野、さらには環境分野など。	0.447%	さわかみ
6	三菱重工業	船舶、航空など総合機器メーカー	0.426%	さわかみ
7	デンソー	トヨタグループに属する自動車部品メーカー	0.419%	さわかみ
8	ダイキン工業	空調事業でシェア世界一	0.395%	さわかみ
9	日本電産	精密小型モータで世界一。その他機器の製造・販売	0.371%	さわかみ
10	TOTO	衛生陶器を始めとした住宅設備機器の製造・販売	0.345%	さわかみ

## ファンドの特色

### ①「長期投資」

世界経済は大きなサイクルでダイナミックに変化しており、それに伴って、株式や債券、商品、不動産等の資産価格も変動しています。短期的な動きには追従せずに、長期的な視点で世界を俯瞰した運用を行います。

### ②「分散投資」

政治・経済の様々なリスクに対応するために、国や地域、資産そして時間を分散させます。分散投資をより効果的に行うために、国内外の複数のファンドに投資します。

### ③「厳選したファンド」

当ファンドの目的や運用方針を共有できる運用会社を厳選し、その会社が運用するファンドに投資します。また組入れにあたっては、国内外のETF(上場投資信託証券及び上場投資証券)に投資する場合があります。

## ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。

**投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者(投資者)の皆様に帰属します。**

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カントリーリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

<お申込みの際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください>

## ファンドにかかわる費用

購入・換金手数料	ありません
信託財産留保額	ありません
運用管理費用 (信託報酬)	年率1.08%(税抜き1.0%) 組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.7±0.25%(概算)
その他費用・ 手数料	信託財産に関する租税、投資対象とする投資信託証券の売買に発生する売買委託手数料及びその手数料に対する消費税相当額等の費用、外貨建資産の保管等に要する費用は、お客さまの負担として、信託財産中から実費を負担します。

## 業務管理部からのお知らせ

長雨が続いておりますが、皆様お変わりございませんか。

### 【投資信託説明書（交付目論見書）更新のお知らせ】

かいたく・らくちん・コドモ ファンド（5月下旬）、おふくろファンド（6月初旬）、対象となるお客さまに、最新の投資信託説明書を送付いたしました。お取引の際には、必ず最新の投資信託説明書をご確認いただく必要がございます。

お忙しい中恐縮ではございますが、ご一読くださいますようお願い致します。

### 【ご登録内容の変更はございませんか？】

5月下旬以降、弊社ファンドをお持ちのお客さまのうち、対象となる方に新しい投資信託説明書（交付目論見書）をメール便またはEメールにてお届けいたします。

投資信託説明書（交付目論見書）を皆さまのもとへ確実にお届けするために、ご住所・電話番号・Eメールアドレス等に変更がないか、いま一度ご確認ください。

投資信託説明書（交付目論見書）以外にも、お取引に関する重要な書類や大切なお知らせもございますので、ご登録内容に変更がございましたら、下記の手順にてお手続きをお願いします。

- ①「登録事項変更届」の用紙を弊社ホームページまたはお電話にてご請求ください。
- ②「登録事項変更届」にご記入のうえ、ご返送ください。  
※弊社ご登録印であることをご確認ください。  
※新住所が記載された「ご本人様確認書類」（運転免許証の写し・住民票等）をご同封ください。
- ③後日、弊社より「登録内容変更の控え」を発送いたしますので、内容をご確認ください。

なお、メールアドレスのご変更は、弊社ホームページまたはお電話でもお手続きを承ります。

<ホームページの場合>

「各種お手続き」→「メールアドレス・レポート受取方法変更」フォームよりご連絡ください。

<お電話の場合>

「メールアドレスが変更となった」旨をお申し出ください。

### 【毎月つみたてスケジュール】

引落開始月	新規申込・引落口座 変更締切日	引落金額変更・ 中止締切日	引落日	約定日
平成26年7月	受付終了	6月24日（火）	7月7日（月）	7月17日（木）
平成26年8月	7月2日（水）	7月23日（水）	8月5日（火）	8月15日（金）

※毎月つみたてサービスの金額変更・中止については、お電話でも承っております。その際、ご本人様確認（氏名、住所、現在の契約内容等）をいたしますので、予めご準備をお願いいたします。

クローバー・アセットマネジメント株式会社 業務管理部（受付時間：平日9時～17時）

TEL:03-6262-3923 / E-mail: [gyoumu@clover-am.co.jp](mailto:gyoumu@clover-am.co.jp)

## 当資料のご利用にあたっての注意事項

■当資料はクローバー・アセットマネジメント株式会社が運用するファンドの運用状況をお知らせするために作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）等をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等（外貨建資産に投資する場合は、為替変動リスクもあります）に投資いたしますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の皆様は投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。■運用による損益は、すべて投資者の皆様へ帰属します。■当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。■当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。■当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。■投資信託は預金等ではなく元本および利回りの保証はありません。■投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。

# セミナーのご案内

大阪  
心斎橋

## 『時×空』投資で創る自由な未来

【日時】 2014年6月14日(土)13:00~15:00(開場12:30)

【会場】 メガネの三城 心斎橋本店3Fサロン  
大阪府中央区心斎橋筋1-4-26

【費用】 無料(交流会参加の場合は1,000円)

【定員】 40名

【講師】 石津 史子氏 CFP/社会保険労務士  
多根 幹雄 弊社代表



石津 史子氏

東京  
銀座

## 量的緩和後の資産運用

【日時】 2014年6月20日(金)18:30~20:30(開場18:00)

【会場】 ポーラ銀座ビル 4Fミキシムギンザ内  
東京都中央区銀座1-7-7

【費用】 無料(交流会参加の場合は1,000円)

【定員】 33名

【講師】 平山 賢一氏 東京海上アセットマネジメント  
多根 幹雄 弊社代表



平山 賢一氏

大阪  
心斎橋

## 量的緩和後の資産運用

【日時】 2014年6月28日(土)13:00~15:00(開場12:30)

【会場】 メガネの三城 心斎橋本店3Fサロン  
大阪府中央区心斎橋筋1-4-26

【費用】 無料(交流会参加の場合は1,000円)

【定員】 40名

【講師】 平山 賢一氏 東京海上アセットマネジメント  
多根 幹雄 弊社代表



多根 幹雄

お申込み

クローバー・アセットマネジメント

03-6262-3923

または

[gyoumu@clover-am.co.jp](mailto:gyoumu@clover-am.co.jp)

『時×空』投資で創る自由な未来

**clover**  
asset management

■当セミナーでは、クローバー・アセットマネジメント株式会社が設定・運用・販売を行う投資信託の勧誘を行うことがあります。■投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者(投資者)の皆様に帰属します。■当セミナーで示された数値、見通し等は、講演会開催時点のものであり、その正確性を保証するものではなく、将来予告なく変更されることがあります。将来の企業業績、市場環境の変化および運用成果等を保証するものではありません。